

< FCC 事業報告 > (R4 年度)

国際連携支援事業

- インターンシップ
本センターが大学院総合化学院ならびに理学研究院と連携し、真に国際的な若手研究者の育成を強力に推進することを目的として、外国の大学院等で研鑽する外国人学生の短期受入および総合化学院学生の海外大学院等研究機関への短期派遣を実施
さらに、本インターンシップに参加した総合化学院学生には、「総合化学研究先端講義（インターンシップ）」の1単位を認定・付与
新型コロナウイルス感染拡大の影響による日本および各国の入国制限により、13名に留まる。
＜派遣学生：8名＞
米国（3名）、カナダ・ドイツ・スイス・オーストラリア・台湾（各1名）
＜受入学生：5名＞
台湾（3名）、カナダ・スイス（各1名）
- 若手教員国内/国際会議派遣助成事業
新型コロナウイルス感染拡大の影響による移動制限もあり、事業の募集を見送った。

共催支援事業

- 講演会・シンポジウム
＜講演会＞
主催 19件（外国人講師 9名、国内講師 10名）
共催 14件（外国人講師 9名、国内講師 5名）
＜シンポジウム＞
主催 2件
共催 2件
以上37件の内、7件が総合化学院講義の対象。
英語集中講義：化学特別講義・応用化学特別講義/先端総合化学特論 II 7件
英語スタンプラリー講義：化学研究先端講義/総合化学特別研究第二 0件
（新型コロナウイルス感染拡大の影響により開講なし）
- 謝金支援
外国人講師 6名 日本人講師 10名
- 旅費支援
外国人講師招聘（国内）3名 日本人講師招聘（国内）6名
- その他
共催シンポジウム講演予稿集印刷製本支援 2件

研究支援事業

物質変換と物質創製を担う最先端化学に関し、異分野融合研究の推進や、時代を担い世界をリードする若手研究者の育成を目指しており、募集の中から採択されたプロジェクトに対し研究経費を支援

- 鈴木章未来創造ラボ
2件
- 若手フェージビリティスタディ支援事業
9件採択